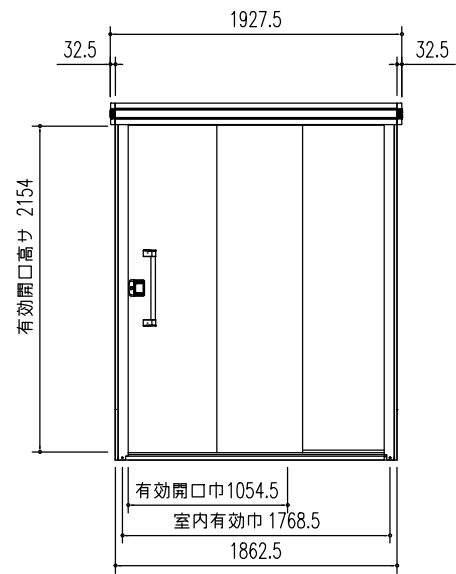
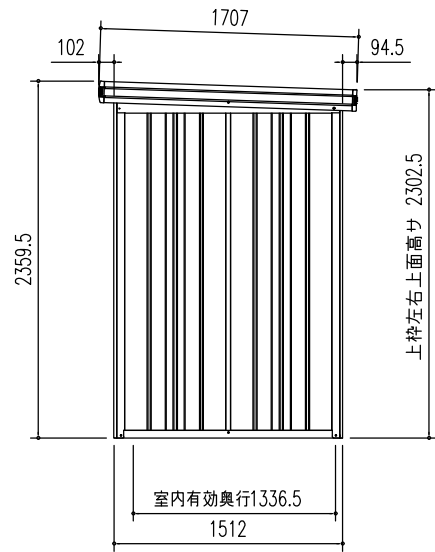
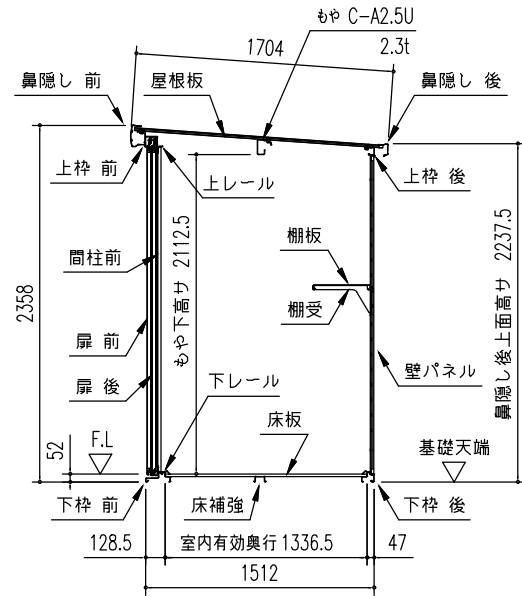




正面立面図 (S=1/50)



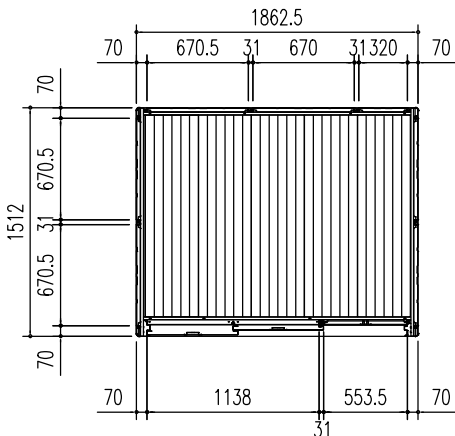
側面立面図 (S=1/50)



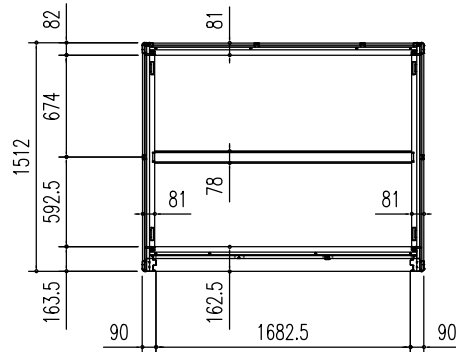
矩計図 (S=1/50)

部 材 名	厚さ(㎜/m)	材 質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
＜豪雪型＞もや C-A2.5U	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下 枠 前 (側・後)	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前 (後)	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左 右	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サードカラー)
上レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サードカラー)
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート (L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上げ)

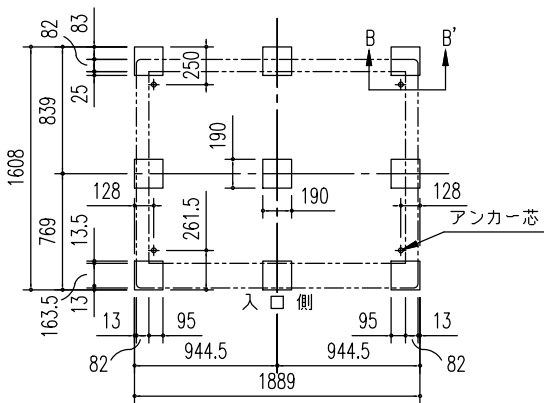
部 材 名	サイズ (巾×高さ)
扉 前 H-C	599 × 2178
扉 後 H-C	599 × 2178
壁パネル H-A	670 × 2110
壁パネル H-F	319.5 × 2110
袖 壁 H-C	553 × 2149



平面図 (S=1/50)

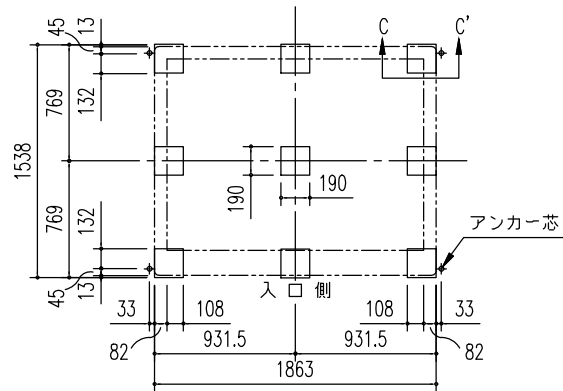


床 伏 図 (S=1/50)

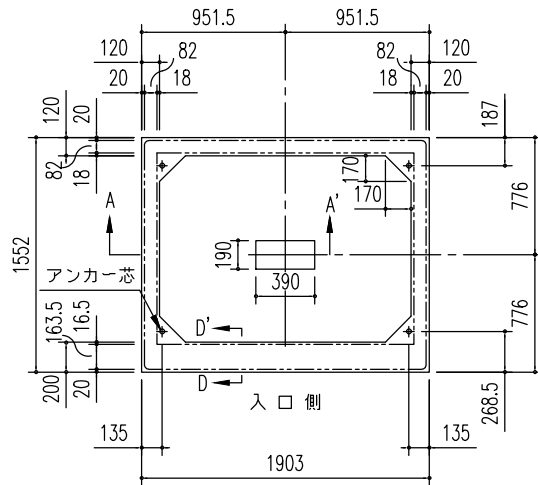


ブロック基礎伏図 (S=1/50)
(内アンカー用)

※内アンカーセット(オプション)
別途必要

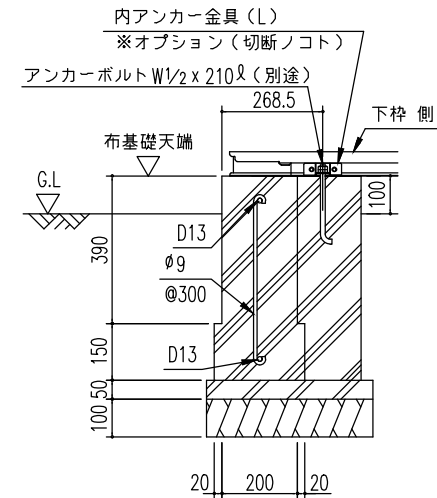


ブロック基礎伏図 (S=1/50)
(外アンカー用)

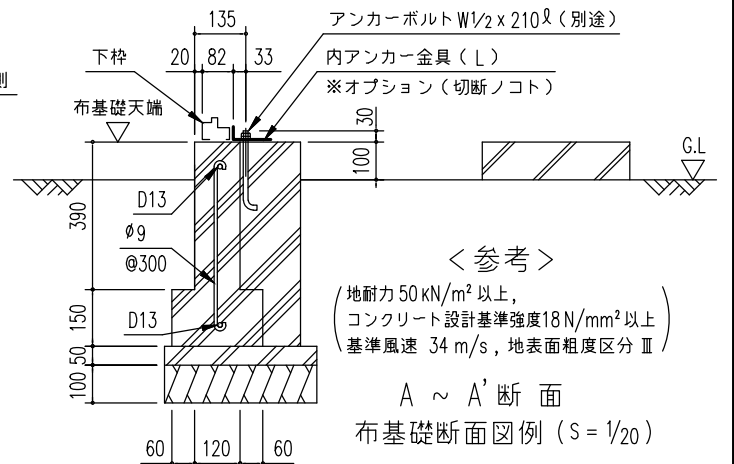


布 基 礎 伏 図 (S=1/50)

※内アンカーセット(オプション)
別途必要



D ~ D' 断 面

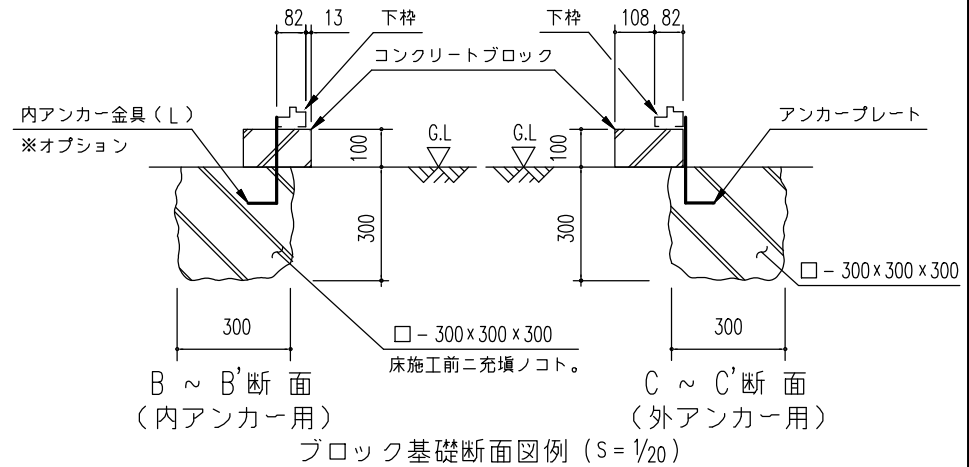


＜参考＞
(地耐力 50 kN/m² 以上,
コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上)
基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分Ⅲ)

A ~ A' 断 面

布基礎断面図例 (S=1/20)

注1) 地耐力が 50 kN/m² 未満 (30 kN/m² 以上) の場合、底盤幅を 300mm とし、
かつ補助筋を入れて下さい。
注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



B ~ B' 断 面
(内アンカー用)

C ~ C' 断 面
(外アンカー用)

ブロック基礎断面図例 (S=1/20)

名 称	ヨド物置 エルモ	株式会社 淀川製鋼所
機種名	LMDU-1815H型	